

# 山口県感染症発生週報

(第39週:平成24年9月24日～9月30日)

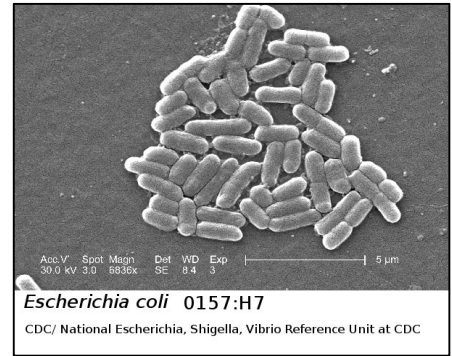
## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

◆結核:第34週追加:1例(萩)。第37週追加:1例(萩)。第38週追加:2例(いずれも下関)。第39週:4例(下関2、周南1、宇部1)。

### 【3類感染症】

◆腸管出血性大腸菌感染症:第39週:6例[下関2(いずれもO157;VT2)、山口2(いずれもO157;VT1VT2)、宇部2(いずれもO157;VT1VT2)。下関2例は関連有り。]。



## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

◆RSウイルス感染症:例年冬期に流行がみられますが、今年は過去の同時期と比較してもかなり多い状況です。先週と比較してやや減少しましたが、ほぼ同程度の報告数です。地域別では下関、柳井、萩は減少傾向が、岩国、山口、宇部、長門は増加傾向がみられます。全国的にも例年の同時期と比較して極めて多く、特に乳幼児で注意が必要です。

◆マイコプラズマ肺炎:報告数は多く13例でした。全国的にも例年と比較して多い状況が続いていますので注意が必要です。

### (2)週別発生状況

疾患名	37週	38週	39週	疾患名	37週	38週	39週
インフルエンザ	0	0	0	百日咳	2	0	2
RSウイルス感染症	151	169	158	ヘルパンギーナ	50	26	24
咽頭結膜熱	8	8	2	流行性耳下腺炎	10	13	19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	94	71	93	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	187	163	132	流行性角結膜炎	3	6	4
水痘	23	14	18	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	14	4	4	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	9	3	2	マイコプラズマ肺炎	6	8	13
突発性発しん	48	22	35	無菌性髄膜炎	0	1	0

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	64	9	3	38	1	3	27	10	3	158
咽頭結膜熱	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	7	2	16	0	46	2	1	1	93
感染性胃腸炎	26	6	1	30	3	28	35	0	3	132
水痘	1	1	1	8	3	0	4	0	0	18
手足口病	2	0	1	0	1	0	0	0	0	4
伝染性紅斑	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
突発性発しん	8	0	2	7	1	6	8	3	0	35
百日咳	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
ヘルパンギーナ	12	0	0	4	0	1	7	0	0	24
流行性耳下腺炎	1	1	8	4	3	2	0	0	0	19
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	2	0	0	1	0	0	4
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	2	0	1	2	2	0	5	0	13
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※平成24年10月9日に追加報告がありましたので一部修正しました。